HOBBY BOX 　　　　あまぎケアプランサービス 香月　貴広

今回趣味という事で話をいただきましたが困りました。現在趣味と胸を張って言えるものがない。若い頃は良く映画を観に行きました。ジャッキーチェンの映画やハリウッド映画が主ですが。おそらく映画館で観たのは「マトリックス」が最後？その後はビデオで観たり子供の映画に付き合うといった感じになりました。「また観に行けば」と言われそうですが、映画熱は戻ってきません。

趣味というわけではありませんが、我が家の家族を紹介。約５年前にやってきた四男。「そう」と言う名前の愛犬です。「平均体重は８kg、めったに吠えない」という触れ込みで我が家にやってきました。平均とはどこを指すのか…。吠えないとはどの程度なのか…。愛犬は13kg強、夜中に吠えるといった感じです。体重に関しては「よく食べる」と聞いていたことを思い出しました。名前の由来が「空腹」の空からとり（ソウ）。そういったことを思い出しますが、ここまで大きくなるとは…。

その愛犬との1日の始まりは散歩。と言いたいのですが、散歩前のコミュニケーションがつらい。散歩に連れて行けと言わんばかりに体当たり。時間は毎朝5時過ぎ。50歳を過ぎた寝起きの身にはつらい。散歩に出かけるために外に出るとグングン歩く。最初の数分間は愛犬による人間の散歩状態ですね。こっちが引きずられている。怪我をしないように気を付けながら眠気との戦いで毎朝のつらい時間でもあり、癒しの時間といったところです。毎日の食事や水の準備もやっていますよ。たまに忘れますが…。

このようにかなりの時間を愛犬に費やす日々。それでもそうにとっての私の順位は低めのようです。仕事から帰宅しても散歩のときのような反応はなし。遠目に姿を追う程度。妻や何もしない長男の帰宅時の方が喜びます。それでも毎朝散歩のお供をしています。色々と不満のある愛犬ですが、人間でいうと結構な歳になるようです。ともに健康で歳をとっていきたいと思います。